

農工維新！田布施あい³プロジェクト～地域とともに未来を切り拓くジェネラリストの育成～

事業目的 コミュニティ・スクールの仕組みを発展させ、地域課題の解決を図る探究的な学びを通じて、地域を担う人材を育成する。

3つの“あい”で地域課題の解決を目指す取組

STAGE3 「AI(愛)」地域を愛し、地域に貢献する

地域課題解決のアイデアを実践する

☆地域と連携した商品開発や休耕田活用などの実践的な取組を実施

STAGE2 「I(自分)」自分ごととして考える

地域課題解決のアイデアを考える

☆地域の課題解決についての研究計画を立て、アイデア発表会等を実施
☆専門学習の中で地域課題の解決に向けて、知識・技術を強化

STAGE1 「Eye(見る)」地域を見て知る

地域について知り、地域課題を発見する

☆たぶせあいレポート(地域の課題や魅力を集約した研究)の実施・情報発信



総合実習他、各学科専門科目

地域の課題を自分のこととして捉え、課題解決を図り、その内容を表現する取組

幅広い知識・技術

- ・GAP及びHACCP実践学習
- ・知的財産権実践学習
- ・農業のICT化

創造力

- ・商品開発
- ・休耕田開発

協働する力

- ・ボランティア活動
- ・田布施町との協働

評価・検証
○○ 事業評価
○○ 授業評価
○○ 学習評価
… 運営指導委員会等で点検・評価
… 研究授業・研究協議会等を実施
… ルーブリックやポートフォリオ等の活用

《育成する地域人材像》

地域の未来を支える

- ①地域産業の担い手として幅広い知識・技術を有する人材
- ②Society5.0に柔軟に対応できる創造力を有する人材
- ③世代を超えて他者と協働して課題を解決できる人材

《本事業で取り組む地域課題》

地域活性化の取組

- ①農林水産業の担い手の確保と育成
- ②地域情報の発信力の強化
- ③地域コミュニティづくり

※ 田布施町まち・ひと・しごと創生総合戦略(H27～R2)

山口県PR本部長による



成果

令和2年度の成果と課題

①農林水産業の担い手の確保と育成



農業大学校とWEBミーティング 地域と連携した開発商品

②地域情報の発信力の強化



SNSで情報発信 大塚大蔵先生による農業大学校への訪問

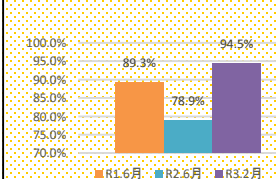
③地域コミュニティづくり



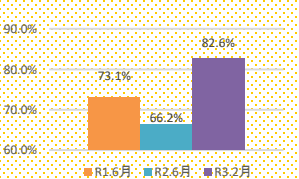
田布施町との協働 子ども食堂の運営に参加

生徒の意識変容(三菱UFJリサーチコンサルティング(株))「学校魅力アンケート」より

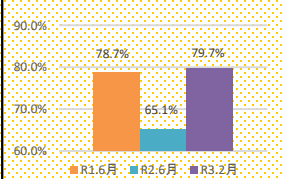
地域の産業の担い手となるための幅広い知識・技術が身に付いたか



Society5.0に対応できる創造力が身に付いたか



世代を超えて他者と協働して課題を解決できる力が身に付いたか



R2年6月調査では新型コロナウイルス感染症の影響が見られたが、その後の活動により教育活動の充実が図られた。

課題

- ☆専門学習の中で地域課題の解決に向けた実践力を強化
- ☆多世代と協働し、多面的に物事を捉えて意見を調整しながら実行する姿勢の醸成
- ☆事業の進捗や成果に関する一層の情報発信

コミュニティ・スクールを発展させたコンソーシアムの構築

【農業の専門性をサポート】

地元企業(農業)

地元企業(工業)

農業法人

山口県立田布施農工高等学校

【教育内容サポート】

カリキュラム開発等専門家(山口大学)

農業大学校

農水省中国四国農政局南周防農地整備事務所

田布施中学校・教育委員会

【地域での実践をサポート】

地域協働学習実施支援員(田布施町郷土館)

地域交流館

PTA

田布施町

町と学校が連携・協働に関する協定書を締結